

# MONOPHONIC SYNTHESIZER CS-30

¥185,000

スタジオシステムをワンパッケージにビルトイン。ノブスイッチによるパッチング操作で音づくりの可能性はマキシマム。なんとシーケンサーも加えた脅威のパフォーマンスタイル。

2VCO, 2VCF, 2VCA, 3エンヴロープ  
ジェネレーター、LFO、シーケンサー、44鍵の  
キーボードなどから構成されるモノフォニック  
シンセサイザーシリーズCS-30。各ブロックは、それ  
ぞれにすべてが独立——ノブスイッチによって  
パッチングする方式をとっているため、ライブ  
でも大きな活躍が期待されています。とくに  
シーケンサーを使い、メロディパターンやベース  
ラインをオートリピート演奏できることは、画期的な特長。これまでのパフォーマンスシンセ  
サイザーを遥かに超えるシンセサイザーです。

●パッチングワークがワンタッチで。

VCO2基、VCF2基、VCA2基だけを組合せても、フローリングは50通り以上。エンヴ  
ロープジェネレーター3基を加えると、無限に  
近い組合せが考えられます。スタジオシ  
ステムの場合には、はん難なパッチングワーク  
が必要。從来のパフォーマンスタイルのシンセ  
サイザーの場合は、ある程度フローリングの  
可能性を限定することで、演奏性を保ってき  
ました。CS-30はパッチング操作をノブ方式  
の切りかえスイッチによりまとめているため、演  
奏性を損なわず、無限の可能性が引き出せます。

●3基のEG、5種類のエンヴロープ曲線  
CS-30はエンヴロープジェネレーター(EG)を  
3基内蔵。そのうちEG1とEG2は、ヤマハ独自  
のエクスパンション(ELEX)機能。

LFOブロックは、オーディオ信号に対するモジュ  
レーション(変調)のため、低周波オシレーター

し、その間の音程をなめらかにグライドさせ  
る効果。ピッチペンドはその名の通り、演  
奏されているピッチを上下にずらす効果です。  
CS-30のパンダーは、つねに基準ピッチの位置  
を変化させればワウワウ。また矩形波バル  
ス幅モジュレーションにも使われます。選択で

できる音の波形は正弦波、のこぎり波、逆のこ  
ぎり波、矩形波、サンブル&ホールド、外部  
からの信号——の6種類。そして以上のパッ  
チングは全て、ノブスイッチで行なわれますか  
ら、操作性は抜群です。また、VCA2にある

リリンクモジュレーターによって、VCA2を通じ  
てVCF、VCAでコントロールすることもできます。  
このリング変調とは、オーディオ信号に変調信号  
を与え、その和と差の信号を得る効果。例  
えば変調信号周波数が小さいときは、音程感  
のあるウナリを伴なった音。変調信号周波数  
がオーディオ信号に対して充分に大きいときは、  
キーワードに対応した音程感が失われ、鐘の鳴る  
ような、特殊なサウンドを得ることができます。

●ボルタメントとピッチペンド

CS-30にはエフェクトとして、ボルタメント、  
ピッチペンドが装備されています。このうちボ  
ルタメントは、2つの異なる音程のキイを押

よるベースライン演奏、もう片方のVCOでア  
ドリブ演奏、という新しい使い方もあります。

●VCOブロックとピッチコントロールブロック  
VCOブロックでは、基本の波形と音程を決定しま  
す。CS-30にはVCO1、VCO2の独立したオ  
ーディオ信号用オシレーターのそれぞれに、6  
段階のブリッジを装備。VCO2にVCO1  
の数オクターブ上の周波数を発振させたり、  
ピッチコントロールブロックのディチューニング  
によって、VCO1、VCO2のチューニングを  
小さく大きくも、ずらすことができます。

●VCFブロックとキーボードブロー

音色を決めるブロック。VCOから送られてき  
たオーディオ信号をフィルターに通し、さまざま  
な倍音をカット・強調して音色を合成します。  
VCF1、VCF2のそれに、VCO1、VCO2  
からの信号を自由に流すことも、VCO以外の  
外部のオーディオ信号をフィルタリングすること  
も可能。さらにこのVCFの大きな特長は、キイ  
ボードフォーライフル機能です。本来はカットオフ周波  
数をキーボードの音程に合わせてスライドさせ、均一な音色を得るためのものですが、例  
えばキーボードの変化的音の動きに合わせれば、鍵盤の高音部にいくほど、さらびやかな音  
色が得られるなど、使い方ができます。

●LFOブロックとモジュレーション  
LFOブロックは、オーディオ信号に対するモジ  
ュレーション(変調)のため、低周波オシレーター

です。ピッチペンドはその名の通り、演  
奏されているピッチを上下にずらす効果です。  
CS-30のパンダーは、つねに基準ピッチの位置  
を変化させればワウワウ。また矩形波バル  
ス幅モジュレーションにも使われます。選択で

できる音の波形は正弦波、のこぎり波、逆のこ  
ぎり波、矩形波、サンブル&ホールド、外部  
からの信号——の6種類。そして以上のパッ  
チングは全て、ノブスイッチで行なわれますか  
ら、操作性は抜群です。また、VCA2にある

リリンクモジュレーターによって、VCA2を通じ  
てVCF、VCAでコントロールすることもできます。  
このリング変調とは、オーディオ信号に変調信号  
を与え、その和と差の信号を得る効果。例  
えば変調信号周波数が小さいときは、音程感  
のあるウナリを伴なった音。変調信号周波数  
がオーディオ信号に対して充分に大きいときは、  
キーワードに対応した音程感が失われ、鐘の鳴る  
ような、特殊なサウンドを得ることができます。

●ボルタメントとピッチペンド

CS-30にはエフェクトとして、ボルタメント、  
ピッチペンドが装備されています。このうちボ  
ルタメントは、2つの異なる音程のキイを押



●キャリング ケースLC-5  
(別売) ¥14,000



形式 44基 I~4  
2VCO-2VCF-2VCA-1VOICE

①ピッチコントロール  
②VCO1ブロック  
③VCO2ブロック  
④VCF1ブロック  
⑤VCF2ブロック  
⑥VCA1ブロック  
⑦VCA2ブロック

⑧トリガー  
⑨シーケンサーブロック  
⑩EG1ブロック  
⑪EG2ブロック  
⑫EG3ブロック  
⑬パワースイッチ  
⑭アウトプット

⑮ピッチペンド  
⑯ボルタメント  
⑰LFO  
⑱エクスター  
⑲鍵盤

UNION

~

/

EEXT.

CUT

OFF

FREQ

RESONANCE

EG

FUNCTION

A/B/D/E

D/E

E

DEPTH

MOD

FUNCTION

~

/

EEXT.

~

HPF/BPF/LPF(VCF2), RI-  
NG MOD,VCO1/LFO(EG1)/  
EEXT., HOLD/EG2/MOD D-  
EPTH,MOD FUNCTION(~/  
I~V/I~V/TEXT)

トリガ  
ブロック

LFO/NORMAL,SINGLE/  
TEXT

シーケン  
サー  
ブロック

CLOCK SPEED,STEP(I~  
8),NORMAL/KBD,CLOCK/  
SEQUENCER,ADJUSTMENT,<  
STOP,START,HOLD,PITCH  
(I~2~5~7~8)

VCF2  
ブロック

VCF1(VHPF)/N~/I~/V(CO2),  
KBD FOLLOW,MOD,DEP-  
TH,MOD FUNCTION(~/  
I~/V/I~/EXT.,CUT,  
OFF,FREQ,RESONANCE,  
EG DEPTH,EG SELECTOR,  
OR(A/B/C/D/E)

VCO2  
ブロック

VCF1(VCF1)/N~/I~/V(CO1),  
KBD,SEQ/E/EXT.,NORMAL/  
TIME×5,A,D,S,R

VCO1  
ブロック

KBD,SEQ/E/EXT.,NORMAL/  
TIME×5,A,D,S,R

LFO  
ブロック

TIME×5,I,E,EG SELECTOR(A  
B-C-D-E),EG DEPTH,  
SPEED

エクスパン  
ション  
ブロック

TRIGGER LEVEL,SIGNAL  
LEVEL

エフェクト  
ブロック

PORTEMANTO,PITCH  
BEND

マスター  
コントロ  
ール

BALANCE(VCA1-VCA2),  
VOLUME

フット  
コントロ  
ール

EXPRESS  
ION

接続端子

EXTERNAL TRIGGER(IN/  
OUT),KEY VOLT(IN/OUT)

SEQUENCER OUT,FOOT  
CONTROLLER,OUT PUT  
(I~1~2~3~2HIGH/LOW)

定格電圧  
AC100V±5%

定格消費電力  
30W

寸 法  
978(W)×173(H)×330(D)mm

重 量  
15kg

標準装備品:  
トランジスタ

モジュラーエフェクター  
PC-3(別売) ¥4,000